

きれいな空気よいい水を求めて

会報 かんきょう

Vol. 6



photo : 「松崎より望む富士」スター精密(株) 小山勝己

平成 19 年度
通常総会開催
平成 19 年度環境保全功労者の表彰 ...1
講演会 “ 中国の産業廃棄物処理と環境の現状 ”
...2

環境の日
三保真崎海岸で清掃奉仕活動 ...3
県内優良施設見学研修会
キリンディスティラリー(株) 富士御殿場蒸溜所
株虎屋 御殿場工場 ...4

かんきょうにゅーす ...5



この会報誌は古紙配合率 100%、
白色度 70%の再生紙を使用してい
ます。

平成19年度
通常総会

静 岡 市 環 境 保 全 推 進 協 力 会

平成19年度 通常総会 開催

時:5月17日(木) 於:ホテルサンルート清水2階「宝永の間」

平成19年度通常総会が98名の参加者で開催され、来賓の静岡市副市長・福本俊明氏からご祝辞を賜り、静岡市環境局長の内山和俊氏、東海大学名誉教授・岡部史郎氏、静岡大学名誉教授・土隆一氏を紹介させて頂きました。そして、平成19年度環境保全功労者の表彰式後、静岡市環境教育へ支援をさせて頂く為、松井会長代理から福本副市長へ目録が贈呈され、引き続き当会に感謝状が授与されました。その後4つの議事について審議を行い承認されました。



- 報告第1号 平成18年度事業報告
- 認定第1号 平成18年度収入・支出決算
- 第1号議案 平成19年度事業計画(案)
- 第2号議案 平成19年度収入・支出予算(案)

講演会終了後、隣の「富士の間」で53名が参加して意見交換会が行われ、会員同士の親睦が図られました。



平成19年度 環境保全功労者の表彰



平成19年度
環境保全功労者の表彰

後列左から
会長代理 松井隆一郎様
副会長代理 武田信次様
前列左から
杉山和之様、増田 健様

【個人表彰】

(株)東海軒 登呂工場 製造課長 増田 健様

この度は、環境保全功労者の表彰を頂き、誠に有難うございました。

私は、東海軒にて、ボイラーの運転、維持管理、及び環境保全に係わる仕事に従事してまいりました。以前はA重油を使用し、煤煙をだし、近隣の方々や環境に多大なご迷惑をかけておりました。過去の反省を活かし、この度、新工場を建設し煤煙の問題は解決いたしました。

しかしながら、浄化槽から発生する異臭問題が新たに発生しました。いろいろな方法にて、問題を解決すべく努力している毎日です。

これからも環境保全に貢献できるように努力していきたいと思っております。

日立アプライアンス(株) 清水事業所 環境センター環境保全グループ主任 杉山和之様

この度は、環境保全功労者の表彰を頂き、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。

これも偏に静岡市環境保全推進協力会並びに、関係上司、諸先輩、同僚の御指導と御協力の賜と心より感謝申し上げます。

弊社は、環境ISOを取得して以降、基本理念の『地域との共生、地球環境の保全に配慮した企業活動』に基づき環境活動を推進しております。

私もその中で、入社以来電気設備及びエネルギーを中心とした管理業務を担当し、特に工場のインフラ設備の老朽化に伴い、受変電設備の更新と省エネルギーをあわせた改善を計画的に推進し、電力量削減(環境改善)を図ってきました。

今回の受賞を機に、更なる省エネルギーの推進と環境保全に貢献できるよう努めて参りたいと考えております。

講演会

〔演題〕中国の産業廃棄物処理と環境の現状

〔講師〕三和産業(株) 代表取締役社長 中原長雲氏

日本で廃棄物事業を営む中原氏が母国である中国の環境問題の一つである廃棄物の実態と今後の動向についての講演を行いました。

中国においては、1978年の改革開放以来、大きな発展を遂げ、世界最貧国グループから抜け出すことに成功し、今や中国は、まさに30、40年前の高度成長期に突入した日本を彷彿させ、活気が溢れており、一方で経済成長に伴い、環境破壊や環境悪化も進行し、中国においては深刻な環境問題に直面していることが紹介されました。

中国は経済発展により生活スタイルが廃棄物増加の要因となっており、また沿岸部における人口密度が高いこともあり、国土は広いものの必要な処分場の確保が困難である現実も紹介されました。

しかしながらエネルギー不足の顕在化と環境意識の変化にプラス要因を見出すことが出来るという認識も示されました。つまり電力不足や石油の輸入依存の拡大、エネルギー価格の高騰で、廃棄物のリサイクル再生の意識が高まってきているとのことです。

廃棄物の実態においては、法規制は完備してい

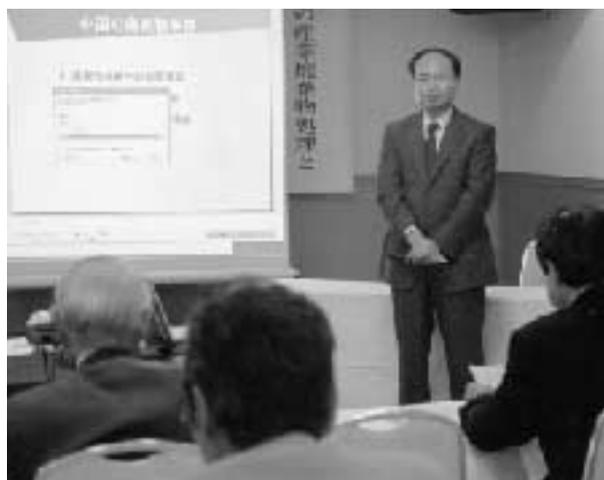
るものの、その実効性が乏しいこと、また工業・危険物団体より生活団体（ホテル等）での発生・処理が1番問題であること、都市部における処理率は50%程度で不法投棄が多い実態が紹介されました。

環境問題の変遷は水から始まり大気、廃棄物、土壌地下水対応へと進みますが、現在の中国は排水から大気への対応が完了しつつある段階で、廃棄物問題についてはこれから本格的になっていくとのことでした。

今後の動きとして必要なことは、法令の遵守と実効性の向上（罰則・取締強化）、廃棄物処理方式の多様化（大型化・広域化、埋立方式か資源化取組）、処理関連の民営化促進であることが上げられました。

大きな発展を遂げつつある中国ですが、国内で開発が遅れている地域は格差が生じ、また発展していくところには廃棄物が増加するという大きな課題の中に環境事業のビジネスチャンスを見出した講師の熱意が伝わる講演となりました。

(株)清水銀行 神田明徳





三保真崎海岸で 清掃奉仕活動

静岡市環境保全推進協力会 事務局
望月美和子

平成19年6月2日(土) 三保真崎清掃奉仕活動

毎年6月5日「環境の日」を前後して清掃奉仕活動を実施しています。

今では6月第一土曜日が定着していますが、今年は6月2日(土)に過去最高の930人(事務局含む)の会員事業所にご協力頂きながら、約1時間ほどで紙や発砲スチロール、流木、空き缶、ペットボトル、タイヤなどのごみを分別しながら拾い集めました。

晴天に恵まれ日差しも強かったので日焼けをした人もいましたが、中には家族で参加された方もいて、楽しく清掃美化活動に取り組まれている姿も見られました。

三保真崎海岸清掃は、当会のみならず他の企業や団体、東海大学も毎年実施している場所で、当会では平成10年度から毎年実施しています(平成12年度は除く)。年々参加者が増大している為、駐車場を確保できる場所も限られていることがこの場所に定着している所以です。

このような清掃活動を継続して実施している場所は比較的きれいな所が多く、利用する方の意識の高まりを感じます。この清掃奉仕活動を通して、この場限りの清掃活動に終わらせては意味がなく、ごみを捨てない、捨てさせないような環境作り、しいては、ごみを出さない、ごみとなる物を増やさない、リデュース、リユース、リサイクルの3Rの循環型社会を目指す取り組みが家庭や職場などで大切なのではないのでしょうか。

大きな目標も足許の1歩から始まることを思えば、一人一人の取り組みは小さくても930人が取り組めば大きな成果につながると思います。この活動を通して個人の環境に対する意識が一過性で終わることなく、回を重ねるごとに実践に向けて形に表われたら私たちの生活環境も快適になり、今問題になっている地球温暖化防止に少しでも役立つことができると願わずにはられません。

また、清掃奉仕活動終了後には例年行われているビンゴゲームが、会員同士のレクリエーションの場となり、各事業所から提供して頂ける沢山の景品が場を盛り上げてくれます。この場を借りて提供して頂いた事業所にお礼申し上げます。

「ビンゴ!」の掛け声で景品を頂けた方の顔は喜びにあふれていて、残念ながら頂けなかった方も共に、きれいになった海岸にさわやかさと笑顔を残してくれました。

全て終了した後、スーパー堤防上と三保ランドの2ヶ所に駐車している約480台の車の流れが気になりましたが、近隣に迷惑となるような騒音や渋滞もなく、怪我や事故もなく無事実施できたことは有難く、皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、この近くには景勝地として有名な「羽衣の松」があります。県内外から訪れる人も多く観光地の美しさがさらに名勝地としての名を残すことでしょう。



「県内優良施設見学研修会」に参加して

DATA

日時 / 平成19年8月8日(水)

見学施設 / キリンディスティラリー(株) 富士御殿場蒸溜所 (株)虎屋 御殿場工場

たいへん暑い日ではありましたが、天候に恵まれ、総勢47名(会員企業:44名、静岡市環境保全課・事務局3名)で「県内優良施設見学研修会」が実施されました。今回は甘党・辛党いずれも満足できるプランであった為か、大型バスが満席となり大盛況でした。

秩父の宮記念公園では、以前宮様が療養になられたお住まいを見学することが出来ました。お好きだった富士山が良く見える場所に建設された、たいへん閑静で心和むお住まいであると思えました。

今回訪れたどちらも、環境保全活動・地域社会への貢献に積極的に努められ、国内でもリーダーの企業であり参考となる活動・考え方が多々ありました。

1 キリンディスティラリー(株) 富士御殿場蒸溜所

(1) 概要

富士山を背景とした大自然の中、自然林の緑に囲まれ昭和47年操業を開始し、キリンウィスキー・チューハイの製造を行っている。

(2) 環境保全活動

2000年11月にISO14001の認証を取得し、良き企業市民として社会貢献することを目指して職場から排出される廃棄物の分別を行い廃棄物の再資源化率100%を達成、省資源・省エネルギーの推進・環境に配慮した容器包装の開発など環境対策に積極的に取り組んでいる。また蒸溜所から排出される水は公共河川に流れ、下流の田畑に利用されている為、排水には細心の注意をはらい管理している。

(3) 地域社会との交流

年一度蒸溜所を開放し「ウィスキー祭」開催、廃樽を利用したプランターの自治体への配布、富士山清掃活動や地元周辺の美化活動などへの積極的参加に努めている。

(4) 感想

省エネ・再資源化率100%等の環境保全活動も素晴らしいですが、工場立地法を踏まえ、緑化率45%の達成・維持管理がキッチリ行われていることには強く感銘しました。

2 (株)虎屋 御殿場工場

(1) 概要

敷地面積 36,342m²、延べ床面積 17,758m²

御殿場工場は1978年9月設立され、1993年9月最新設備を導入し、東京・京都・御殿場に3工場ある中、売り上げの約9割を製造する主力工場に生まれ変わった。

(2) 環境保全活動

ISO14001の認証は2001年4月に取得し、環境保全委員会を中心として目標管理によりCO²の削減・省エネ・廃棄物の削減・汚泥生ごみの土壤改良剤、リサイクル率は99.8%に達し、更に100%を目指し活動を続けている。

- ・活性汚泥+酵母による排水処理で土壤改良剤化
- ・ソーラーシステム導入
- ・エコジョーズ導入による熱回収
- ・エアコン設定温度変更による省エネ
- ・分別回収による廃棄物の削減・リサイクル化
- ・節水による省資源化
- ・豆皮を近隣の牧場に飼料として使用

(3) 地域社会との交流

地域で行う富士山一斉清掃活動・祭り・バザー・テニス大会の支援等積極的に参加しコミュニケーションを図っている。

(4) 品質管理

行程ごとに徹底した品質管理・衛生管理により食品の安全を保障するHACCP承認工場であり、外部との遮断・異物混入対策にも万全を期している。

(5) 感想

総合研究所が隣接している利点からなのか、製品容器の開発など環境配慮型製品の開発が実施されている。このことは他の企業でも見習うべきことであると思えました。

(株)J-オイルミルズ 静岡工場 村田 守



キリンディスティラリー(株) 富士御殿場蒸溜所

(株)虎屋 御殿場工場



秩父宮記念公園

事務局からのお知らせ

平成19年度事業報告・事業計画

平成19年度前期の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

エコアクション21説明会(5月9日)【13名出席】

静岡市主催

理事会(5月17日)【15名出席】

平成19年度環境保全功労者の表彰について
平成18年度事業報告
平成18年度収入・支出決算
平成19年度事業計画(案)
平成19年度収入・支出予算(案)

通常総会(5月17日)【98名出席】

平成18年度環境保全功労者表彰
静岡市環境教育への支援(目録贈呈)
平成18年度事業報告
平成18年度収入・支出決算
平成19年度事業計画(案)
平成19年度収入・支出予算(案)
講演会『中国の産業廃棄物処理と環境の現状』
三和産業(株)代表取締役社長 中原長雲氏
意見交換会(53名出席)

環境月間(6月1日～6月30日)

公害防止施設の点検整備の実施
事業所内外の清掃美化の実施
「環境の日及び環境月間行事実施要領」を参照の上、積極的な行事への参加。
事業所におけるアイドリングストップの周知及び実施に努める。

清掃奉仕活動(6月2日)【930名参加】

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する。
三保真崎海岸の清掃奉仕活動

「清水港と折戸湾の環境」シンポジウム

(6月30日)【12名出席】

東海大学海洋学部・静岡市共催に協力

「南アルプスサミット」(7月28日)【106名出席】

南アルプス世界自然遺産登録推進協議会主催に協力

県内優良施設見学研修会(8月8日)【47名出席】

キリンディスプレイ(株) 富士御殿場蒸溜所
(株)虎屋 御殿場工場

緊急地震速報説明会(8月29日)【69名参加】

静岡市・静岡気象台共催に協力

興津川クリーン作戦(9月8日)

台風の影響で中止

災害時の事業継続計画作成セミナー(9月28日)

静岡市産学交流センター主催に協力

省エネルギーシンポジウム(10月11日)

静岡市・静岡ガス(株)・(株)TOKAI主催に協力

県外優良施設見学研修会(11月8日～9日)

パイオニアディスプレイプロダクツ(株) 山梨工場
TDK(株) 甲府工場

環境法令基礎研修(11月20日)

静岡県環境保全協会主催に協力

環境セミナー(12月)

事例発表会(1月)

会員による環境問題の取り組み事例発表会

担当者研修会(1月)

環境保全担当者の実務研修会

環境学習(11月)

静岡市立川原小学校でケナフの紙漉き
静岡市立清水小河内小学校でケナフの紙漉き

会報発行(9月・3月)

会報「かんきょう」Vol.6号・7号を発行

啓発活動(随時)

ノーカーデー市民啓発事業への協力
会員増加の啓発活動

情報提供(随時)

新規会員事業所の紹介

平成19年3月21日

ジヤトコ(株) 蒲原地区

平成19年5月31日

ダイードリンコ(株) 静岡北営業所

お知らせ

県外優良施設見学研修会

1. 日 時 11月8日(木)～9日(金)

2. 見学施設

パイオニアディスプレイプロダクツ(株) 山梨工場
プラズマディスプレイを中心とする映像関連機器などの生産技術開発及び製造。

TDK(株) 甲府工場

三菱電機(株) シャープ(株) 京セラ(株)3社の太陽光パネルを各100KWづつ設置しており、年間226トンの二酸化炭素の削減が見込まれています。

*詳細につきましては、後日担当者宛に通知を送らせて頂きますので、多くの参加をお待ちいたしております。

省エネルギーシンポジウム

静岡市・静岡ガス(株)・(株)TOKAI主催

1. 日 時 平成19年10月11日(木) 15:00～16:30

2. 場 所 清水テルサ テルサホール

3. 内 容

(1)基調講演 静岡大学准教授 水谷洋一氏

(2)パネルディスカッション

静岡大学准教授 水谷洋一氏(コーディネーター)

静岡市環境局長 内山和俊氏

静岡ガス(株) 環境安全推進室室長 藤村利也氏

しずおか市消費者協会会長 桜井典子氏

静岡市環境審議会委員 青山葉子氏

静岡県立大学学生 松野下琴美氏

環境法令基礎研修

静岡県環境保全協会主催

1. 日 時 平成19年11月20日(火) 10:25～16:00

2. 場 所 もくせい会館 第1会議室

3. 研修科目

環境法体系全般 水質汚濁防止法、大気汚染防止法、騒音・振動及び悪臭規制

4. 講師

環境法体系全般：静岡県環境保全協会

水質汚濁防止法及び大気汚染防止法：静岡県県民部

環境局生活環境室

騒音・振動及び悪臭規制：静岡市環境局環境創造部

環境保全課

5. 申込締切 10月31日(水)

6. 参加費 無料

【平成19年9月30日現在会員数】 197事業所